代議院と罷業抑壓

米國代議院は炭坑夫同盟罷業抑壓の爲め政府に完全なる援助を與ふることを約束せる上院の決議を可決したり（桑港電報）

ウ氏石炭價格命令

ウィルソン大統領は石炭最高價格を定むべき命令を發したり（桑港電報）

オムスク内閣改造

オムスク内閣改造問題起りウオロゴヅスキー首相は病氣の爲め辭職し後任としてペペリウンフ内相又はツレチャコリフ任命さる可しとの事なるが多分ツレチャコリフ任命さる可し尚供給食糧大臣ネワリーユーチンは辭職せり（哈爾賓電報）

オ政府撤退準備

オムスク政府軍の戰況益々不振を極め從つて民間の補充困難に戰線を維持する能はず政府は目下撤退準備に着手し多數の貯藏塊輸送と共に不日イルクックに移すべし因に加藤大使は未だオムスクにありと（浦鹽電報）

靳總理施政方針 一般に好評を博しつゝあり

靳總理の施政方針は軍隊の裁減及財政の整理にあり而して軍隊裁減の計畫は大體に於て現數より二割の裁減を行ひ五十師に止むるを俟ちて持論の徴兵制を實行すべく又財政整理は京鈔整理及幣制統一の二項を以て大綱となし前項に對しては七年公債の[illegible]こも京鈔市價を六掛以上に昂上せしめ財政狀況を民國三年頃の如くに復し得べき成算なりと傳へらる次に幣制統一は兩を元に改むべく右各項は目下著々進行の緒に就きつゝあり一般に好評を博し居れり（北京電報）

衆議院豫算審査

衆議院豫算審査の重要可決案次の如し

（一）關稅常關稅歲入修正額九千三百二十六萬八千九百〇七元增額一千七百六十六萬六千元（二）鹽稅修正額九千八百八十一萬五千〇七十一元增額七百十二萬九千〇四十元（三）貨物稅修正額三千九百廿二萬四千八百三十七元增額十八萬七千百三十一元（四）正雜各稅修正額二千九百十八萬一千六百九十三元增加二十五萬五千八百七十九元（五）中央各機關收入修正額三百十萬五千八百六十九元增加一百二十萬一千七百七十五元右は本月中には全部完了し參議院に廻さるべし（北京電報）

安福派兩相人選不滿

安福派は國務院改造説に不同意を表し政府が安福派を無視せるを不滿とし八日大會を開き[illegible]に就き討議すべし尚ほ[illegible]は[illegible]任命されたり政府は安福派側反對せば何等かの手段を執るべしと（北京電報）

總督制復活請願

東三省の有志は今回請願團を組織し督軍制の復活に就て張巡閱使の大總統を[illegible]べく北京政府に[illegible]すべしとの事なるが右は張氏への機嫌取りか又は張氏の勢力伸張の一策かに外ならざる可し（奉天特電）

東三省米輸出條件酷

東三省産米輸出は[illegible]條件[illegible]省の[illegible]に交渉中なるが[illegible]なれば許可は行はれ難きならん（奉天特電）

●鐵道省●國務院●原案可決

鐵道省官制は六日の國務院[illegible]

綿絲先約制限

[illegible]省にて綿絲の先約制限を[illegible]り決定さるべ[illegible]

海軍異動

九日左の如く海軍將官の異動發表ありたり（東京特電）

海軍中將 兵工廠長 小栗孝三郎

免本職補海軍將官會議々員 艦隊司令官 海軍中將 中野直枝

免本職補吳海軍工廠長 部技術會議員 海軍少將 吉田增次郎

免本職兼職補第一遣外艦隊司令官 海軍少將 山岡豐一

艦隊司令官 大學校教官 部員兼海軍大學校教官 田中耕太郎

免本職兼職補海軍將官會議議員

免本職兼海軍技術部技術會議員

滿鐵增資と鮮鐵併合

滿鐵重役の自信

中西滿鐵副社長は滿鐵秘書役を隨へ十日午後七時大連發朝鮮經由東上の筈なるが滿鐵重役間には鮮鐵併合は政府と滿鐵との間に於て既に解決し居れるを以て今回中西副社長の東上と共に滿鐵の增資と之に伴なふ鮮鐵併合決定せらるべしと信じ居れり（大連特電）

大豆混合保管

大豆混合保管は愈々十二月一日より施行さるべし（大連特電）

奉天電車懸案

大倉男は八日北京に向ひたるが奉天電車問題は支那側の反對多き爲め男の斡旋も其の効なく當分懸案となるべし（奉天特電）

佐連電信不通

七日より佐世保大連間海底電信不通となれり（大連電報）

滿洲日々改革

滿洲日々新聞社長村野常右衛門氏は袋中氏を隨へ七日午後來滿日の改革を行ふ由なるが一日以來休刊中なりし同紙は多分十日頃より刊せらるべしと（大連特電）

北露西亞の近情（下） オムスク露紙所載

北露政府の首長は其の成立以來今日迄エヌ、ウエー、チャイコーフスキー氏にして既に數ケ月前より巴里に在り最近閣員に異動ありたり即ち法相ゴルデッキー氏内相イクナイチエフ氏商工相メフオゲエフ氏文相兼農相ブヨードロフ氏其位置を退き商工相にはカメネツキー技師擬せられ内相事務は現アルハンゲリスク州知事ホクリヤイフスキー氏之を兼掌しつゝありアルハンゲリスク

政府の異動は

大體右の如くなり、北露及び征服せられたる露國各地に於る總ての權力は等しく最高執政（コルチャック提督）に歸屬すべきものなり、大なる統一及び北露、西露兩政府この間に一層緊密なる關係を結び北露一般の事情を融通せしむる爲西伯利政府より代表者を派遣すべき必要あり

通貨の現狀

舊ロマノーフスキー券ありモルジエフスキー券あり此の通貨は馬（モルジユとは海馬の事なり）の繪を有し過激派の發行したるものにして其後北露政府に於て之が流通後發行を繼續せしめあり、此の外聯合國の承認を經て英國銀行の保證ある通貨流通し居れり而して右は一磅に對し四十留の割にて其制限にて發行せらる、之が發行は別個の準備金を以て充當せられ英國銀行に於て保管す市場に於ては之等各種の通貨は同一價格ならざること勿論にしてロマノフスキー券及び新券（英國銀行の保證ある）は最も歡迎せられ、ケレンスキー券（二十留、四十留なるべきか）は北露に於ても當地同樣流通禁止せられたり

商業は好況

北露の主要なる富は森林なり穀類及び工業品は總て外國より輸入す『アルハンゲリスク』に於ける穀物の價格は『オムスク』より廉價なり、二箇月以前に於て一粉の白パン一フートに付八〇哥なりき、若し木材業者が[illegible]より以上の高價を期待し木材を手持せざりしならば大なる輸入ありたるに拘らず商業界は一層好況を呈せしならん

北方通路

イクナチエフ氏はオムスクに向け二箇月前アルハンゲリスクを發し北氷洋及びカラ海を經てオビ河口より溯航し來れり、此の航通路に關しイ氏曰く北方航路は普通の航路にして何等の危險にも困難にも遭遇せざりき、本航路は遠なく大なる將來を有す

新事業及擴張計畫資本

朝鮮銀行の調査に係る九月中の新事業及擴張計畫資本金は新事業二百十一萬二千圓擴張百八十萬圓なるが之が拂込資本金に解散内譯を示せば左の如し（圓單位）

會社名	事業	拂込資本金
大治農場	農業	二〇〇、〇〇〇
大成社	同	二五〇、〇〇〇
新義州印刷	工業	一二、五〇〇
朝鮮酒造	同	二五、〇〇〇
播伏合名	同	一二、〇〇〇
帝國特許特油	同	三五、〇〇〇
朝鮮金工	同	一二、〇〇〇
元山酒造	同	七五、〇〇〇
會寧電氣	瓦斯電氣	一五、〇〇〇
南鮮貿易	商業	七五、〇〇〇
法聖浦木産	同	二、〇〇〇
鎭海汽船	運輸	一五、〇〇〇
仁川倉庫	倉庫	三五、〇〇〇
[illegible]	同	七〇、〇〇〇
朝鮮製油	工業	一五〇、〇〇〇
朝日工業	同	八、〇〇〇
朝鮮鑄寸	同	七五、〇〇〇
木浦水産	同	二五、〇〇〇
新義州木材	商業	三〇〇、〇〇〇
朝鮮物産	同	五〇、〇〇〇
釜山水産	同	七〇、〇〇〇
群山興農	同	二五、〇〇〇
朝鮮商業	銀行	二五〇、〇〇〇
釜山商業	同	一五〇、〇〇〇
合計		一、七四二、五〇〇
大野石炭（解散）	商業	三〇〇、〇〇〇

右の結果により九月末に於ける現在資本金を組織別及び事業別に示せば左の如し（圓單位）

組織別	社數	拂込資本金
株式會社	二二七	[illegible]
合資會社	八四	四、三五五、七六〇
合名會社	三一	二、六五七、一〇〇
計	三四二	九六、八〇一、二三五

事業種別	社數	拂込資本金
農業	三〇	六、六五二、七一五
林業	五	三八〇、〇〇〇
水産	一	七〇、〇〇〇
鑛業	六	三、五六四、〇〇〇
工業	八七	八、九一九、四七五
瓦斯電氣	一五	一、五五〇、三五〇
商業	一三三	四、三一四、三一五
特種銀行	二	四四、一一九、一七五
普通銀行	一六	七、四八〇、〇〇〇
金融信託	六	一、三六〇、〇〇〇
運輸	三三	三、八〇七、二〇〇
倉庫	九	一、四四四、一二〇
計	三四二	九六、八〇一、二三五

資金集散概算

朝鮮銀行の調査に係る十一月中の朝鮮資金集散概算は收納六百七十九萬四千二百九十一圓支拂二十一萬七千三百三十四圓にして其の内譯左の如し

種目	金額
收納の部	
租稅及官業收入	一、九七八、七九一
諸會社株金拂込	四、八一五、五〇〇
計	六、七九四、二九一
支出の部	
諸會社利益配當	一八五、〇二四
諸會社債券利子拂	三二、三一〇
計	二一七、三三四

新炭運賃引下

鮮鐵に於ては石炭移入の困難なる爲め冬季に際し需要者の困苦少からざるを察し各港間運賃を約二割方引下ぐる事となり十一月二十日より實施すべし

正米限先硬

京城米況は強調を續け來りし當地米市場は買物の稀薄と正米の高調とを受け氣配徐々上向き傾向を示し限月[illegible]新米四十五圓五十錢迄手合せ行はれ前午前中に比し更に幾分引締り氣味なりしが九日は寄合ひ中にも底堅調なる手配は持合ひ中なりしも氣配は[illegible]下は手に入らざるもの、如し例なれば既に相當新米の出廻りある頃なるにも拘らず本年は[illegible]の[illegible]を受け籾の[illegible]め[illegible]殼出廻りの遲延を來し殊に鮮米の減收と[illegible]の不作より農家一般に賣惜みの念强く[illegible]の出廻遲々たる傾向に

仁取改築上棟式

仁川米豆取引所は本年再興以來市場の狹隘を感じ擴大改築を急ぎつゝありしが愈々十日を以て上棟式を擧行すべく本月中に全部落成十二月の[illegible]市より盛大なる披露式を見るに至る可しと

ホテル新築宴 和田

鐵道局長久保京管局長九日午後釜山夜鐵道ホテルに官民の主なるもの百二十名を招待しホテル新築披露宴を催すべし（釜山特電）

人事消息

▲李家隆介氏（新任平壌府尹）十五日頃赴任の爲東京出發赴任の途に就くべし

▲大内暢三氏（代議士）

▲宗像十郎氏（八幡製鐵所技師）九日朝退城

▲辻武美氏（三井物産京城支店長）同九日夜東上

期米内氣配 二三十錢安

仁川期米は市中の依括りに牽制されて先限四十四圓六十錢迄もヂリ〳〵下げ中の四十四圓六十錢と新値に邁進し阪地の軟調に連れ高一低繰返しつゝありし折柄正午後阪地の減切安を擱りたる仝の先限りに㋑も續いて中限を叩き四十二圓九十五錢と三圓の安値に付いては買人の氣配も好く[illegible]の方は無造作に突破せしが四十五圓六十錢と四十二圓の買に對しては賣方も前後を唱へ四十錢先四十五圓六十五錢と關東一錢中四十二圓七十錢ありて殆ど暴騰打止め[illegible]買し昨日二錢三〇錢と手堅く打止め同日五錢安の四十二圓七十錢

一擧三得の燃料調節策（下）

齋藤音作

今回伐を實行するに就ての注意を擧ぐれば

一、松及び雜木の混淆林なれば成るべく松を切つて雜木を殘し以て針葉闊葉樹の混淆林を造るのが得策である、然るときは林地を速かに肥沃ならしめ且つ恐るべき『マツケムシ』の繁殖を防止する効能がある、

二、松及び雜木の稚樹は一株から二本三本甚だしきは十本以上の幹を發生するを常とする上代の第一は先づ斯る多數の稚樹を一株一幹に手入するに在る、即ち最も優良なる一幹を殘し他幹を根際より全部伐除するのである、但し雜木にして伐間五六尺を隔つる場合は初年は一株二三幹とし漸次除伐を行ひ數年を經て一株一幹とするを有利とする、

三、側枝は枯れたもの、外は決して切らざるを可とす、枝を切ることは大に生長量を減ずる傾がある

四、各株の剰幹を切り終れば其次に剰株を切り除くのである即ち密立せる部分に疏伐を行ひ各株の間隔を適當ならしむるのである、

五、疏伐の程度は一時に多くを伐り過さず年々又は隔年毎に繼行して次第に强盛な間を理想とする、然し成るべく最の燃料を得たき場合は一時一部の割合までは著害は無い

六、疎伐の場合に於て稀に長大なる樹木を混ずることがあるまで之を伐除して殘れる林相を成るべく整一ならしむるが得策である

七、間伐は所有者又は管理者自ら實行するのが一番良い、然し他人を使用する場合は直接に就きて能く其の方法や注意を敎へ亂伐に陷らぬ樣注意することが大切である

八、特に多數細民をして之を行はしむる場合は先づ五戶乃至十戶に付き區域を細別して責任を明かにし、次に五戶乃至十戶に付き一人位の指導者を定め先づ其者に實行方法を指導し夫より一般の者をして之を實行せしむるを要する

九、冬季細民をして間伐せしむる場合は伐採木の全部又は一部を報酬として與へ餘れるものあるときは之を廉賣して細民の需用に供せしむるのである。

十、之を適當に實行するには其の地方の官廳は勿論民間有志も奮つて世話することが大切である、特に事業の大なる地方には郡廳及び本府の專門技術者も大擧して應援を爲し以て作業上の失敗防止に努むるが肝要である

以上の方法と注意とにより實行するときは間伐は林の手入を行ふのである、細民に好個の副業を與ふるのである、而して其結果は各地に多量なる燃料を供給して燃料調節の目的を遂げしめ燃料價格の暴騰を防ぎ更に山林の濫伐盜伐を豫防し得るのである。

賃川柳（廿五） 剣花坊先生選

貧の盜み　平北　柳好坊

教へた論語は讀んで居り乍ら

魂と肉縮を削る軒の下　平北雲山北鎭　宮崎くに

高點（賞金壹圓）[illegible]

[illegible]

その日その日

◇過激派をして烏拉爾を越へしめずとは、嘗てコルチャック[illegible]の聲明也。而も今やオムスクの撤退は、將に此の言を裏切るものに非ずして何ぞや。彼等がイルクーツックに退くは、實に是れ[illegible]に入るの觀なくんば非ず。吾人は此際我西伯利出兵の意義を徹底的ならしむると共に、オムスク政府をして再び其過ちなからしめん事を、希望せざるを得ざる也。

◇西伯利に於ける我軍用列車が、敵の襲撃に罹る、何ぞ其れ頻々たる、我の不注意か、將た又敵の奸策に長じたるか。吾人は其等の犠牲者に對して、我國民に多大の同情を禁じ得ざる也。殊に出兵當時に於ては、或は慰問袋を、又は慰藉の書籍類を送つて、出征の勞を犒ふありしも、不幸今日に至つては、借問す國民は、氷雪白き西伯利の曠野に苦戰苦鬪しつゝある我忠勇なる兵士のある事を忘れたりや。

◇聞の一新聞紙は、我駐米大使幣原君を評して曰く、新任日本大使は、友人の製造家也と謂し、年齡若き割合に、長き外交上の經驗を有し、率直且開放的なる態度にて、友人を作るの能を持つと。エ、ジエンアス、ヴ、フレンド、メイキングの評必ずしも惡からずとせざるも、米國人の早々妙なるニックネームを頂戴したるもの哉。

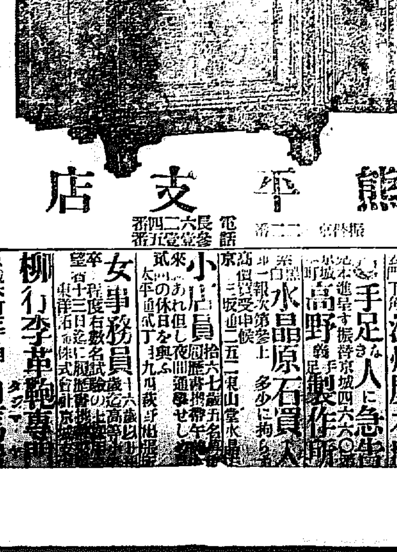
◇六十八と云ふ數は、何だか日本の元老には因縁ある如く見ゆ、故伊藤公が哈爾賓頭の露と消へしは正に六十八歲の十月なりし、桂公の薨去も六十八歲、而して寺内伯の薨去も亦六十八歲の十月也。最近十年以内に於て三元老が何れも六十八歲を以て永眠せるは、洵に奇しき因緣こそ云ふべけれ。

東京竹内製ベント金庫

非箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歴史を有する竹内金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈

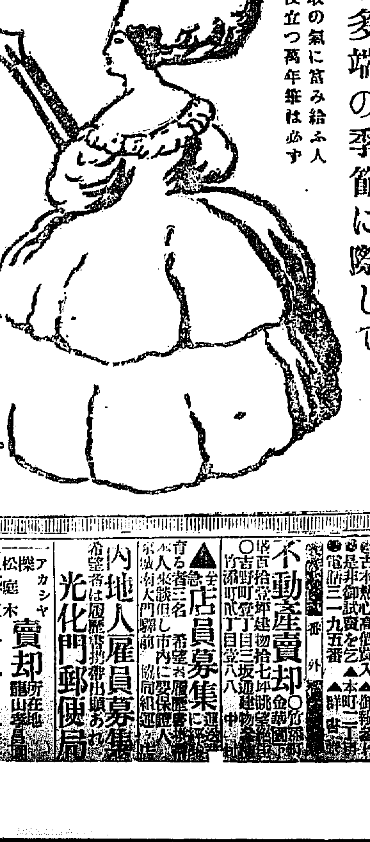
京城 熊平支店 振替京城二二二番 電話長六二四番 長參二五番



S.S.S. サンエス萬年筆

實用筆多端の季節に際して 最も進取の氣に富み給ふ人の手に役立つ萬年筆は必ずたらん之れ現存の事實なればなり 價二圓四十錢以上

關西代理店 大阪東區瓦町 翠井幸助商店



株式募集 明十一日締切 朝鮮興業鐵道株式會社創立事務所

鷲印 今月の新譜は 今御注文遊ばせ——すぐ御手に入ります

長唄 橋辨慶（四枚）芳村伊十郎 杵屋栄蔵 和吉

清元 助六曲輪菊 清元寿久太夫 外雀子連中 三味線順三郎

端唄 夕ぐれ わがもの 柳家小若 春風亭柳

落語 浮世風呂 金原亭馬生

家庭ピアノ 秋色種其他 大日本家庭音樂會

童謡 雉ちゃんの繪本 天野喜久代 木村時子

京城本町二丁目 日本蓄音器商會（電話一武八二番）

定價（兩面盤一枚）金壹圓五拾錢 拾壹月月報日錄類 御申込次第進呈す

ニッポノホン

△汽機 汽罐 △百二十馬力ヨリ二十馬力迄 △電力モートル 五十馬力以下三馬力迄 △ウオシング喞筒 八吋以下三吋迄 △セントルヒュガル 拾吋以下二吋迄 △アイデル精米機 △シヤフト。革車 △ベルト。メタル 右多數在庫 京城南大門外 中根商會 電話一〇〇四番 京城岡崎町 中根陳列所 電話九五番

名刺 京城長谷川町 中田普成堂 電話一〇五番 振替京城四七〇番

京日案内 普通 一回前金七十錢 番外 一回前金壹圓二十錢 ▲申込後中途掲載中止は料金不返 ▲六回以上の申込は特に割引の事 ▲順會は返信附に非されば回答せず

▲古本熱心高價買入 ▲御報を乞 ▲是非御試賣を乞 本町二丁目 ▲電話三一九五番 群書堂

不動産賣却 ○京城府 ○路百拾壹坪建物拾七坪 眺望佳 ○吉野町壹丁目三坂通 ○竹添町二丁目 堂八八 中村

▲急店員募集 希望者は履歷書持參 有る者三名 本人來談但し市内に保證人 京城驛前 協同組

內地人雇員募集 希望者は履歷書持參出頭あれ 光化門郵便局

賣却 所在地 京城元町三ノ一 竹村久市

▲店員募集 ▲通勤人 高給採用 希望者は本人御來談あれ 京城 大阪屋號書店

▲會計係 希望者は履歷書持參 内地通運株式會社 伊丹運送店

古ミシン高價買入 電話二三八番 京城鍾路二ノ一二七 楠商店

金恩給 年金 恩給 長期低利 御立替可致候 ▲京城永樂町 門下角 願寺 江州屋本店

手足人に急告 京城四六六〇番 本進呈 手足製作所 高野

水晶原石買入 京城 多少に拘らず 高價 東山堂

小店員 拾六七歲迄 履歷書持參 京城

女事務員 十六歲以上 高等小學卒業程度 試驗の上採用 京城 株式會社

柳行李革鞄專門 京城本町三丁目 但馬屋 電話二四八二

（年中無休刊） 本紙定價 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 印刷人 發行兼編輯人

婦人見學團前記

炊事浴場洗濯場

總てが整頓し而も經濟的

御婦人は如何に是を見る乎

炊事場は營內の北端にあります南に面した明るい廣い炊事場には二斗炊の大釜が六ツ、竈の上に正しく据ゑてあります、何れも蒸汽炊爨です

一回は御飯 炊くのに十五分を要するさうで、食事毎に大抵六同宛炊くさうです、炊事當番は毎日交代で一週間交代こあつて合せて六名、是が御飯を炊いたり副食物を調理したりするのです、當番は朝食は午前三時半から晝食は午前九時から夕食は午後三時から夫れ〴〵用意に取りかゝり

分配の喇叭 の鳴るまでには立派にこさへ上げるのです、兵隊さんのする御馳走だから碌なものはあるまいこ思ふこ大間違ひです、散らし御飯も出來ますお口取もお鍋物もライスカレーもシチユも大抵の物は出來ます、一日一人に要する糧食は主食精米四合二勺、精麥一合八勺合せて六合です其の代が廿五錢八厘に相當するさうです

副食物の代 は一日一人平均十七錢七厘最高二十一錢三厘で龍山では十七錢七厘の標準こして献立してゐます二十一錢三厘を要する地方は朝鮮では北部警備部隊若くは僻遠に限られてゐます、併し十七錢七厘ではした御馳走も出來ませんから殘飯こか空箱こかを賣つたお金を積み置いて

時折加給品 こ云ふ名のもこに十七錢七厘以外一人平均二十錢の割で御馳走をする事になつてゐます一人に要する副食物の目方は獸肉十五匁魚肉十五匁生野菜百三十匁味噌二十匁乾物野菜十三匁いりこ二匁醤油四勺砂糖四匁、漬物二十五匁で燃料は一錢七厘に當つてゐるさうです、兵食營養量は一日一人平均主食二千八百カロリ副食物動物性食品二百二十カロリ同じく植物性食品八百カロリで三千八百カロリを

標準として あります是から推しても兵食は中等の家庭よりは遙に優れてゐるこ云へませう。浴場は炊事の蒸氣を利用され當番は炊事當番の中から一名出てお湯加減を見るのです總てが經濟的に出來てゐます、洗濯場はコンクリートの流しになつてゐて

冬季は暖爐 を焚いて寒さを防ぐやうにしてあります靴下でも手袋でも襦袢袴下でもコンクリートの上にひろげて石鹸をつけブラッシでこするのです、水がふんだんにあるのこ設備が行屆いてゐるのこ小まめな兵隊さんの努力で譯無く綺麗になります、奧さん方は此の光景を御覧になつたら乾度目を圓くして『兵隊には迚ても堅つてゐますのね』こ被仰るに違ひありません。

龍山兵營から（寫眞）　相撲　飛びこ擊劍

人夫難

益々激しい

府廳は頭痛鉢卷 近來野菜の出廻り期で菜ッ葉や大根の賣行が素晴らしいので擔軍などはみんな俄造りの野菜賣りに化けてしまつてゐる折柄へ加へて結氷期が近まつたので何處の土木工事でも殆ご徹宵燈を急ぎつゝあるこ云ふ狀況なので京城の人夫難は又格別である

一番困る のが官廳の豫算に制限されてゐる人夫で豫算作成當時は日給六七十錢宛の算であつたのに今日では鮮人人夫でも日給二圓だなご云つてゐる府廳の衛生係では目下鍾路署管下の大掃除法で人夫を要するのだが滿洲への入夫でも

日當一圓 こ云ふのだから日當六十錢こ云ふ豫算では全く手の著けやうがない所では目下係員が毎朝午前四時頃に府內を廻つて野天に寢てゐる擔軍や人夫を集めて職を與へてゐる是は一面から云へば

勞働保護 の實行手段ではあるが係員は堪まらない斯うした苦心をしてゐても矢張人夫難は解決しない困つてゐる[illegible]攻だこか厄介攻だこか府廳に厄介が來る者の府廳こしては一寸命に仕事をして居るのであるから府民も此點は諒察して欲しい』

初七日

故寺內伯

九日法要執行

(東京特電) 寺內伯邸にては八日午前八時雜ケ谷火葬場にて近親の人々故伯の遺骨を拾ひたるが九日午前八時半より芝增上寺にて初七日の法要を營み十日午前八時東京驛發鄕里山口に遺骨を送るべし

少年裁判法

近く實施される

多分今期議會に通過の見込 幼年監感化院の代りに矯正院

多年懸案の少年裁判所法案は愈々今期の議會に提出される事になつて居るが勿論反對のある法案でないから通過するのは疑ひない。元來此の少年裁判所の性質は

十八歲 未滿の少年で嫌疑者こして檢事から犯罪の嫌疑者こして檢事が一々之に送つて來るのを檢事が一々選分けて通常裁判所こ少年裁判所こに送るので、少年裁判に送られた少年は犯罪人扱ひにはせず訓誡訓戒譴責等あらゆる

教化を 與へ善良の民こせんこするにある。少年犯罪の數は却々多く東京區裁判所だけでも年々の扱ひ件數は三千に上る。而して少年裁判法の實施なき今日でも全國裁判所では夫れ〴〵專門の判事を任じ之に當らしめ少年裁判所の裁判は少年

審判官 に依つて行はれて居る。裁判こ云ふよりは行政處分に近く從來少年の犯罪は幼年監又は微罪不論罪こして釋放したのを國立感化院に入れたのであるが、此の法案施行の後は

矯正院 こ云ふのが設けられ之に是等の不良少年等を收容する、矯正院成立後は從來の幼年監、感化院は自然不必要こなる譯で矯正院には最も惡性の者から[illegible]寄し性質の淺分解き[illegible]父兄等の保護に託し

精神病 に近いのは精神病院に入れるやう區別する。少年審判官は現在の裁判官中から適材を求める事になるであらう尚矯正院は取敢ず控訴院所在地に設立の計畫らしい。

？のセミヨノフ夫人

斷じて贋物ではないこ セ軍書記官は言明す

飛んだ誤解に統領の心痛

軍器其他購入の爲め橫濱に滯在中なりしセミヨノフ軍附御用商人リーオペカ氏は下關通過歸鄕の途次問題のセ夫人に就いて語る

過般日本觀光の爲め渡來したセ將軍令夫人に對し彼はセ將軍の正夫人でないこか或は單に

女優に 過ぎないこか甚だしきに至つては彼れは過激派の廻し者ではないか等こ揣摩臆說が當時の日本新聞に流布されたが彼女は無論セ將軍の正夫人で決して過激派の廻し者では無い然し彼女は天惠の美貌こ女優であつたこ云ふ

背景が 斯く誤られた素因をなした事こ思はれる尙ほ氏こ入れ違ひに渡來直ちに上京せるセ將軍書記官バライフ大佐は曰くセ將軍が夫人の日本觀光に就て種々誤られたる報道が日本新聞に記載せられたのでセ將軍は非常に

迷惑し 心痛して居る將軍は日本の新聞を日課の樣に飜譯させて讀んで居るので夫人に對する誤解を知るこ同時に是れは大變な問題が起きた誤報こは云へ第一日本皇帝陛下に對して相濟まないのみならず日本に對して自分の信用を失墜せしむる譯であるこ云ふので直ちに

秘書官 を日本へ急派して夫人を呼び返させたのである夫人の日本行きは全く日本の風景に憧れての純然たる漫遊に過ぎなかつたのであるが斯く誤解を招くに至つたのは前身が女優であつたのを奇貨こして過激派があらゆる策略を巡らして三名の女優を同行させた此の

廻し者 の女優が種々な虛構を口走つて讒謗したからである呼び返しの爲め渡日した秘書官は別府に行つて見たが姿が見えず熱海箱根東京こ探し廻つた末醉後に發見して一ヶ月の後連れ歸つた譯である（門司支局）

記念銀盃

大飛行勇士へ

府から贈呈

東京羅馬間大飛行も愈々切迫し當局は著々歡迎準備を進め居れるが京城府廳では當日金谷府尹より遠來の勇士に對し記念銀盃を贈呈する筈にて[illegible]事務官は語る

『遠來の將士に呈する記念銀盃の事であるから此間から寄々協議して李王職美術品製作所に調製を命じました高さ約四寸の銀盃で飛行機に因んでプロペラを中央にし是に日章旗を絡ませたもので十四五日頃には出來上る筈です猶ほ幾分か小型の同樣銀盃を調製し大きい方を將校一同へ小さい方を下士一同へ贈呈する筈です』

學生の惡事

全羅北道金堤郡高願面松山里生當時京城府通二丁目百四十二番地金成源方に止宿せる學生金永福(二七)は六日午前十時頃本町一丁目四十番地菓子商松井定一方に立寄り十錢程の煎餅を買求めしが店員の隙に乘じ机上にありし手提金庫より現金三圓八十錢を竊取し何食はぬ顏して懷中しゐたるを店員に發見され直ちに取押へられ本町署に突き出されたれば取調の末八日檢事局に送らる

國語全廢を叫ぶ

高等普通學校生徒

是れ敢てからざる反逆行爲 當局は一步も假借せず

最近鮮人の心理狀態に非常の逆化を來し思想上に少からぬ動搖を見つゝあるは蔽ふ可からざる事實で之は鮮人の有識者すら是認して居る明かな現象であるが此憂慮す可き思想が未だ

智腦の固 まらぬ弱少の學生間に瀰漫せんこする傾向の見ゆるのは一層寒心に堪へぬ問題である。府內でも過般京城高等普通學校○○を導火こし私立の普成養正培材徽文各高等普通及び中央校の休校こなり

更に地方 にも傳播して仁川公立商業學校の盟休を惹起し僅に開校したのは中央徽文の二校に止まり他は依然休校を續行して居る狀態で私立徽文高普校生徒の如きは國語時間の廢止を迫り尚一許可されざる場合は

同盟休校 の擧に出づべしこ強請するので學校當事者は甚だ處置に窮し遂に道學務課に陳情するこ共に本府に對しても請願を爲し其指揮を仰がんこして居る事件は一校の小事に非ず鮮人教育に波及する大問題であるから

學務當局 の意見那邊にあるやを訊して見るこ當局では學校令に定められてある學課を私に變更する事は絕對に出來ぬ、苟しくも國民が其國語を廢し又は減じるこ云ふが如きは不謹愼極まる事で忌憚なく言へば國體紊亂であり又一種の

反逆行爲 である從つて寸毫も假借すべき餘地がない一時的の學課の繰換も大きな問題で當局では果して其れが實行されるこすれば斷乎たる取締を斷行する方針である』こ深き決意を洩らして居た

日曜漫畫

小春日和　さみ

おばあさんは子守こ干大根の泥棒除けを頼まれて日向ぼつこに子供をおろし御自分はうつら〳〵こ居眠りに取りかゝりました、子供はやがて余りのたいくつさに、そこに干してある大根をかじつたから大變口の中がからいのでばあ〳〵あ泣き出た、おばあさんは折角の好い夢を破られました。

× × ×

第六回婦人見學團

陸軍側の好意にて龍山營內見學

時局こ惡疫流行にて延期せし本社主催第六回婦人見學團は愈々本年最終の擧行こして左の見學を主眼こす宜しく諸姉の參加を乞ふ

時日 來る十四日午前正九時迄に新龍山步兵第七十九聯隊營門前に集合の事

見學 步兵營內兵士の起居動作給養の狀況＝傷病兵應急手當(家庭にも應用さる可きもの)＝被服倉庫の整頓振(何千何萬こ云ふ夏冬の衣服が如何に整頓されあるか家庭にても斯の如き整頓を要すべし)＝縫靴工場の模樣(兵隊のお針)＝酒保(兵隊娛樂の狀況)＝炊事場＝以上は將校より一々叮嚀なる說明ある筈(午後一時より特に陸軍よりの好意を以て特科隊の演習あり先づ)騎兵の壯烈なる襲擊＝工兵の地雷爆破＝野戰電話架設＝機關銃隊の陣地占領＝血湧き肉躍るの壯觀を見最後に新設無線電信所を見學し臨時解散す

申込 會員は三百名限りなれば速かに申込まれたし十三日午後一時締切

例により申込者は往復葉書を用ひ『復』の分にも直ちに返送し得る樣住所氏名を明記せられたし且つ『復』の分が會員證こなり營內見學證こなるが故に必ず紛失せざる樣當日御携帶を乞ふ辨當は各自御持參茶湯等は兵食所に用意あり

主催　京城日報社

脫營兵

割腹しかけた

仁川で捕まる

平壤聯隊の二等卒

大分縣東國東郡西安岐村西十番地當時平壤第七十七聯隊二中隊步兵二等卒井上廣吉(二三)は去る本月三日脫營逃走し仁川に潛伏中なるを仁川警察署で探知し取調の結果脫營したるが判明したるが同人は曾て義州駐屯中同隊生活を嫌ひて內務班長の所持せる銳利なる五寸位の

短刀を以て 割腹し下腹部に約四寸の創痕を殘せる腹をだて付にして中隊の平壤歸還後は兎も角軍務に服しつゝありしが去る三日同隊の貯金通帳三冊こ前記短刀こを盜み出し一旦浮瑞に落ちのび再び浮瑞より仁川に來りしが

旅費も盡 き果て五日仁川に於て指輪帽子襟卷三點を入質して七圓の金を得市中を徘徊中取押へられたるものなり押收品は風呂敷包みに前記短刀及び通帳の外鄕里に在る戀人こ云ふ藝者の寫眞を携へ居り脫營の目的は或は之等の爲めに

心狂へる 者に非ずやこも見做さる本人は印判職にて僞印を刻する事に妙を得短刀に就ては世の中が可厭になつたから强盜殺人でも敢行せん考へなりしこ云ふ

御尋ね者の洪福天

下關で就縛

八日朝入港の關釜連絡船博愛丸三等室より出でし鮮人洪福天は直ちに下關水上署の巡查刑事等に引致され秘密裡に取調中なるが探聞するところに依れば洪は淺黃色の水兵服を著し黑革製の手提鞄を所持し其中には獨立新聞及び不穩なる印刷物を詰め込み居り京城方面の不逞鮮人こ聯絡を執り獨立運動に關係し居たるものらしく朝鮮總督府警察下にて行方搜查中の者由こ(下關特電)

大飛行ご釜山

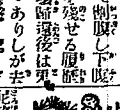
歡迎方法決定

釜山に於ては來るべき伊國大飛行隊に對し歡迎の意を表すべく八日午後二時より府廳樓上に於て官民一般の協議會を開催せるが寺島府事務官座長こなり種々協議の結果歡迎上の準備は萬事府廳に於て引受け委員の係は[illegible]運輸支部長倉田小佐の挨拶を述ぶべく歡迎會場を停車場ホテルに設け本田府尹は此處にて挨拶を述べ某令嬢をして府民よりの花輪一對を贈呈せしむる事に決したり(釜山)

無許可の罰

太平通二丁目百九番地飲食店經ひさ(三)は九月下旬內地に歸還したる森田竹次郎より前記飲食店を二百五十圓にて引受け無許可の儘十月初め迄營業したるのみならず九月下旬より兒玉かね(二)及び廣戶ひさ(三)を雇入れゐたる事發覺し七日本町署にて營業取締規則違反こして科料一圓に處せられたり

▲義太夫は語るばかりでは不可ない、理解が必要だなぞこ新しく云ひ出したら笑ふ人もあらうが理解力の無い人の熟練したのは砂糖の入り過ぎた餡を食へる樣なもので美味いは美味いが味が無いのこれに反して理解のみ進んで熟練の足りないのは砂糖の入り足らぬ餡こ同樣、美味も無ければ味も出ない義太夫は何うしても理解こ熟練が伴はなければならない▲內地から來た竹本稀吉郎が開いた新入門者が多いやうた、令名ないのは倶樂部こは面白い▲美代志の語り口は男太夫の樣に確に錆びがあつて良い、稽古の親切は『初心者なお相手致します』こ云つてゐる



▲例年今頃からは盜賊が流行るが今年は格別に多いやうだ▲本社だけでも近く泥棒の見舞を受けたものが五六人有る位だから泥棒を恐れること一通りでない▲さて此の泥棒の當局では巧くやつて與れて居るのが甚だ怪しい▲卜部保安課長此の盜難頻出に就て嘆じて曰くこうもコレラこ騷擾事件に取紛れて少々警備に隙が出來ましてネ▲甚た相濟まんわけだがこうも……。學名チノルニス英語でモアこ呼ぶ鳥は駝鳥に似て恐ろしく首の長い丈は一丈四尺、目方百二十貫▲五百年前既に絕滅したこ傳へられて居たが近頃新西蘭の一島で一羽人が出會し命から〴〵逃出したさか

本號四頁　明朝刊休刊

運動界

武術大會成績（昨報續）

×(師範)石黑　久保　○(相武)(本校)南石　鈴木

劍道部　伊東、二宮、貴大島

×(鍾警)(本校)內海　土岐　○(高警)(本校)賀賀　奧村

優勝者　一等賞　中里(黃武)

警專　普興　庭球試合を擧行したるが警專軍は優退三組を殘して大捷したり ○下[illegible]三輪三……二堀田橫田

二流爭霸戰　體育協會

宿引の惡事 [illegible]

連絡船上陸客

[illegible]

▲急告▼

赤煉瓦

右四拾萬個賣却す希望者は至急來談あれ

朝鮮京釜線大田

安井煉瓦工場

觀相

京城永樂町一丁目(交番向橫町)

石龍子先生直傳　酒井龍孫

銅器物製造販賣所

大々的勉强仕候間多少ニ不係御用命被下度候

京城本町三丁目六五番地郵便所前

銅定商店

第四回株金拂込公告

一、拂込金額　壹株ニ付金貳拾五圓

一、拂込期間　大正八年自十二月一日至十二月五日

一、拂込場所　當行本、支店、出張所　株式會社第一銀行(京城、橫濱、名古屋、京都)各支店

右拂込相成度公告候也

大正八年十一月十日

朝鮮銀行

▲大好評本コール平堅牢無比

天馬ネル

本品は光も實用好適品にてイヤになる程丈夫のコール地中古物の良品なり個數に限りあり一時も早く御注文を乞ふ

コール天色合茶黑紺其外十種より金五圓內外　御見積價に申込御下命

東京神田東龍閑町七ノ九　米山萬次郎　振替東京一六九九八

生徒募集廣告

大正九年一月七日入學セシムベキ本所補科生徒二十名

機關科各十名ヲ募集ス(詳細ハ本所ニ問合アリ)

大正八年十一月一日

朝鮮總督府遞信局海員養成所

○（池田）（村田○（松下）加納×（二神）（關通）[illegible] 江口試合一等賞德永、二等賞[illegible] ○（太校）城谷 [illegible] 久保 界谷 中發 ○（醫専）（本校）吉安 澤田 [illegible] 木下

醫専軍捷つ 醫學専門學校は八日土曜日午後二時より善隣商業を迎へ同校々庭に於て [illegible]
○久保 久保田三…二伊藤石井
◎久保 久保田三…二村松古賀
平山永江一……二岡田横田○
にて日曜なりし爲め觀覽者も多數 [illegible] なる盛況なりき

[illegible] 三間を六月頃 [illegible] ツバメ [illegible] は中 [illegible] 家方の [illegible] 下 [illegible] 取調べ中（平壤）

[illegible] 八日夜入港高麗丸 一二等船客 [illegible] 川崎、佐々木保、谷口操、外人六 [illegible] 島清一、山本英二、富田茂吉、前田久光、宮正蔵、今津清松、川口常 [illegible] 助、堀家芳太郎、阪本のぶく、島田勝雄、三宅傳三郎、同ゆき、同まつの、岸本元次郎、遠藤保、外人六 [illegible] 一等（一三名）石川源次郎、井上 [illegible] 牧、安藤介、久米作、吉崎し [illegible] 平久三郎、奥村金一、東條ふじ、田中敏夫、井上景鴻、梶原末太郎、伊藤仁吉、田中茂次郎、中村つき、石澤太平、上西傳三郎、岡本啓太郎、眞濱信夫、佐々木松太、同 [illegible]

第五版

冬季の間に 満洲の奥で儲かる 仕事のいろ／＼

支那獵師の活動手に入る

「満洲奥地より歸りたる人の土産話に曰く目下材木公司の經營は支那人のみだが若し邦人の經營するとせば日支合辦組織にせねば支那官憲より許可しない材木の既厳なるは勿論だが薪も亦從って安くハルビンでは一クーボ二千數百ルーブルをして居るが滿源では一サージン僅に八十ルーブル位に過ぎない有樣で某邦人は冬期結氷を待って

薪の馬車輸送を

計畫したものがあった、未だ實現はしないが確かに有望な事に違ひない次に有望と目さるゝものは森林一帶に棲息する狐狸や木鼠の類で彼の地住民は舊式の鐵砲を使用して獸獵に出掛ける又附近には河獺も多く棲息して支那人獵師は普通百姓よりも以上の暮しを立てゝる從って彼の地では

毛皮の輸出高は

一年間に相當の統計を示しハルビン方面より毎年買出に赴く者もある輸出さるゝ毛皮の種類は赤狐を第一とし次は狸、木鼠、河獺等で價格も低廉である穀類は餘り見込みなく住民の多くは水路に依って

生計を立て或は

獵獵による者で農事を専業とするものは割合に少くない彼の地に使用さるゝ所の紙幣は黑龍江吉林省の兩官帖とロマノフ紙幣なども見やうとしても見られない舊札紳匠のハルビンとは比較にならず

舊札のみと云て

も過言ではない位だ現今吉林黑龍江兩省の官帖とロマノフ紙幣との相場は黒龍江省官帖百吊に對し羅布二十二ルーブル吉林官帖百吊に對し同二十七ルーブル見當で之も時に依って變動するが大抵

右の様な相場を

持續して居る彼の地は都會より離れて居るだけに物價も騰貴せず暮し好く各地でも排日など騒いで居るが滿源の支那人は何等邦人に對しては反感を抱いて居ないさうだ（奉天）

滿洲過剰産米 日本輸出同意

愈々三項の條件にて

過剰滿洲産米の日本輸出に關する件は今夏赤塚總領事より張巡閲使に交渉する處あり奉天北京政府に提議中の處今回愈々同意を得て大正八年十一月一日より向ふ一ヶ年間施行する事となり大連税關署は總税務司の命に依り同日附を以て産米輸出に關する左の規程を發表せり（大連）

大正八年十一月一日より向ふ一箇年間東三省産米は左記の條件に遵ひ日本に輸出する事を得（一）輸出米は百斤に付き一元の手數料を財政部に納付し同部より輸出許可證の發給を受くべし（二）該米輸出の際は輸出税を本關に納付すべし（三）輸出手續の際本關より發給する書式に到着地日本税關の到着證明を受け之を本關に提出すべし

別の購買組合（四平街）

物價調節の爲め先に四平街有志間に於て組織されたる購買組合は今回之を解散し資本金五萬圓四分の一拂込の株式會社を組織し三盛洋行と命名し滿鐵の販賣以外に立ちて一般の日用品販賣に從事すべしと

大連の株式界

内地有力筋の買多し

大連の株式商品取引所並びに滿洲證券市場にては現物市場として前途の發展と増資の見越しと且つ内地有力筋の買物等ありて日貨百八十圓、滿洲證券二百九十圓の高値を唱へ益騰進すべし（錢郎）

慶源より（下）

東仁保村生

住民の言なりとして聞く所に依れば『吾等は他の人々と異り一意官命に服して誠意忠勤の義務ある者なりと雖近來絕へ間なく襲ひ來る諸物價の暴騰には不斷脅威を受けつゝあり殊に當地交通の不便と諸貨金の高價とは向後の期節、薪炭の暴騰と相俟て絕大の脅威を受け前途甚だ不安の念に堪へざるものあらしむ、三年前に白米一升十二三錢なりしものが今は一升七十錢以上の高價となり其他の品も皆之れに類する次第に付此際一朝内地より飛報に接し歸省を要する等の事あらんか今日の場合如何にすべきか前途不安の暗雲は一種の脅威力を以て襲ひ來り落ち着くことも出來ざるの有樣なり』と言語同情の念に堪へざるものあり北鮮邊境の地に在勤する官公吏は特に猶大なる優遇の途を講じ聊下の難關を救濟するは刻下の急務なることを思はれ申し候

然し北鮮の地無限の寶庫あり慶源より約五里を距つる古乾原地方一帶の山地は諸種の礦石を無限に藏し就中石炭の如き殆ど地面に露出し居るの状態なり然るに交通の不便は此種自然の富源を利用するに由なし諸工業の發展は漸次薪炭の需用を喚起するの時此無限の寶庫を開き供給の途を講ぜざる憾ふに地方の富源開發せられ始めて今日の暴價は調節せらるべく存じ候

近來聞く所に依れば鐵道敷設の計畫ありと誠に時宜を得たる企てにして其の完成の一日も早からん事を望むや切なると同時に國利民福の增進より都鄙當局も正聖代の恩澤に浴すべく希望に堪へず候

奉天毛皮輸出高（昨年中）

名稱	枚數	單價	小計
羊	二〇萬	三、〇〇	六〇〇、〇〇〇
馬	一〇〇萬	八、〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇
貂	二千	七〇、〇〇	一四〇、〇〇〇
狐	三〇萬	二五、〇〇	七五〇、〇〇〇
狸	三〇萬	一三、〇〇	三九〇、〇〇〇
猫	一〇〇萬	二、〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
栗鼠	一〇〇萬	一、五〇	一、五〇〇、〇〇〇
たらばかん	五〇萬	一、五〇	七五〇、〇〇〇
兎	三〇〇萬	、五〇	一五〇、〇〇〇
猫	二〇〇萬	一、五〇	三〇〇、〇〇〇
犬	五〇萬	二、〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
豚毛	……	……	六、〇〇〇、〇〇〇

奉天に晝夜銀行

小額の資金を融通す

前滿鐵新聞經營者伊知地正治氏其他數名は株式組織を以て奉天に晝夜銀行を設立すべく計畫し既に奉天を始め沿線各地に贊成人約一百名を有し着々進行中なるが同銀行は滿洲晝夜金融株式會社と稱し資本金五十萬圓四分の一拂込にて其の株式一萬株は全部發起人贊成人に於て引受け公募を爲さずといふ而して貸出しは一口一千圓を限度とし日歩四錢五厘位にて簡便に資金の融通を計らんとする由なれば一般小商人の便利鮮なからざるべし（錢郎）

寄書

蠶種消毒を勸む

京畿道蠶業取締吏員 鈴木萬藏（投）

愈々十一月下旬より十二月一月上旬に亘り蠶種に洗滌を行ふは是れ古來より蠶種の保護として行はれ之れを以て蠶界面に附着する微生物及塵埃鱗毛蛾尿其の他總て附着物を除却し以て蠶卵の生理機能を全からしめんとするは普く人の知る處なれども更に歩を進めて蠶種を消毒するを以て其の功の大なるは本邦病理學の泰斗として知らるゝ東京高等蠶絲學校教授岩田先生の試驗及御高說に依て見るも我等の永年間の經驗に依て見るも其効偉大なるは疑ふの餘地なく且行ふに簡捷なるの時にあらざるべし最も數年前より蠶種の消毒なるものに就ては唱導せし者有りと雖も比較的徹底し居らず今茲に最も完全なる方法に就て述べんに從來行ひ來りし蠶種洗滌法に藥液を使用するに外ならず即ち普通蠶室を消毒する程度のフォルマリン溶液（二パーセント位）にして藥液の効を大ならしむるため攝氏五十度乃至五十五度に補温する事（フォルマリンを溶解すべき水を補温する事）斯くして其中に蠶種を浸漬する事約三十分間にして取り出し清水を何回も灑ぎ藥液の香はざる程度（然し若干の香はよし）にして然して後一定の場所に於て乾かすは洗滌法と異なる事なし若し藥液の量を增す場合は（五パーセントを最大限度とす）浸漬時間を縮少し或は補温せずしてパーセントを增すも同一の結果を得べし

尚此の法を行ふに春季發生前に行ふも非常なる効果を得るものにして即ち發生前日若くは前々日肝子の最も抵抗力強きときに行ふにあり然して消毒後は蠶種を包む事なく其の儘紙の上に載せ乾くと同時に一齊に發生するものなり此の場合も二パーセントのフォルマリン溶液にして別に補温の必要なし尚時間も二十分前後にて可なり

更に他の方法に就て述べんに此の方法は効果非常に大なれども未だ普く人の知る處とならざるは邦家蠶絲業のため甚だ遺憾の至りとす依って茲に其の方法を述べ諸賢の實行を待つとす

即ち方法は瓦斯消毒にして蠶種を挿入し得る程度の箱を造り（厚紙製にて可）箱の内部に竹杭にて適當な五分位の間を置きて仕切り蠶種を其の中に挿入し且つ一枚一枚の中間に馬糞紙若しくは其の代用を挿入し然し蠶種と紙とは密着を許さず必ず五分位宛の間隔を置き其の中間の厚紙に二パーセントのフォルマリン溶液を充分浸合せしめ蠶種の間に挿入し後蠶種の挿入口を瓦斯の漏るを防ぐ爲め密閉し斯くして五時間を放置し後取り出すものとす此の方法を目下行ふも可なれども春季發生前行ふを得さす上述各種の方法を以て生種風穴種を行ふ場合は必ず發生一兩日前に行ふものにして斯する時は其の効果を以て夏秋蠶種の缺點を補ふを得べし以上數種の方法を行ふて發生せし蠶兒は發生齊一にして眠起又齊一なり病菌に對する抵抗力強く加ふるに同一飼育のもとに飼育するも尚克く一日以上上簇期を進むるに於ては蠶絲經營上より論ずるも實に看過なし難き方法ならずや

江景虎疫終熄

厄拂ひの演藝會開催

忠南江景に於ける虎疫の流行は一時猖獗を極め開市は禁止せられ市内商店が殆んど休業同樣の状態にありて市況沈衰の極に達したるも官民協力防疫に努めたる結果漸く惡疫の終熄を見るに至りたるを以て人氣の振興と惡疫終熄祝ひの爲めに江景青年團主催となり來る十一日十二日の兩日午後六時より大正座に於て素人演藝會を開催すべし（江景）

○忠南商業銀行（江景） 忠南江景中井健造氏外數名發起となり江景に資本金五十萬圓の忠南商業銀行を設立すべき計畫は發起人側に於て全部引受此程其筋に認可を申請せりと

○電氣會社認可（江景） 江景有志より認可申請中なりし江景電氣株式會社（資本金五十萬圓）は此程認可の指令ありたり

○神社々掌任命（馬山） 馬山神社神官淺野四郎三郎氏は今回神社々格認可の結果馬山神社々掌に補せられたりと

青泥塵（大連）

▲思想の傳播流離は恐ろしく早いものだ最近南北支那各主要都市を觀察して來た人の談に依れば▲支那の工業は漸く起りかけたかと思ふと近來流行の怠業で各工場共大打擊を蒙って居る▲このまゝ進んで行くと支那工業界の前途は容易に樂觀を許さぬ世界一の好勞働者たる苦力も近來働きが鈍くなって賃銀ばかり貪って居るといふ事だ▲過日大連では市會を開いた處議員の無斷缺席者が多くて遂に流會に成ったが大連ではこれを議員のサボタージュと稱して居る▲滿鐵では囑託の給給を發表しないのでさしあたりヤマトホテルの管絃隊がサボタージュを始め中には不平の擲脫走して或る新聞社に入社しこれから一つ滿鐵征伐をやらうなんて力んで居る向きもある

眼科専門 金井眼科醫院
京城若草町（總督府前通り新道路中程） 電一五五六
新築落成●入院隨意●日曜祭日午前中

胃病ならイカイ胃散が一番

驚くべき藥効
イカイ胃散は一時的の消化藥にあらず、根本的に胃を強壯にし消化力を增進す、一度イカイ胃散を服用せば、胃に無限の爽快を覺ね、胃病に特有の不快の感は消失し、食慾と元氣は著しく增加すべし
定價十五錢、卅錢、五十錢、壹圓、貳圓
本舗 大阪市江戸堀 猪飼史郎藥房
振替大阪七七八番

京城太平町二丁目七十三（太平町大通り）
入院隨意
片山内科醫院
電話一九五一番
片山信夫

人蔘エキス
各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
陸軍（[illegible]）
朝鮮京城本町
津村兄弟商會
電話 本局八〇四一番・一八〇七番
振替貯金口座京城一五三一番

本場 みかん 明太の子
產地特約 大販賣
鹽鯖、鹽鰤、鹽鱈其他海產物 みかんは本場の本場物 ト一回一覧スル勿レ
京城南米倉町市場
果物 青物 海產 諸物貿易問屋
岩城商會
電話八〇六一、四二番
紀州柑橘紀州柑橘團組合京城販賣部

歯を白く美しくする
磨歯クラブ

歯を丈夫にする……クラブ歯磨

OLD SCOTCH WHISKY
TORYS
トリスウヰスキー
本品は 平和克復が齎せる斯界空前の産物にして最も新鮮なる空氣を有する貯藏庫に多年秘藏され極めて圓満に熟製されたるを今回漸く藏出しせし逸品にこれあり 其香味の高雅 斯界恐らく無比として聊か自信の下に發賣す 請ふ御試飲を給へ

代理店
大阪市東區安土町四丁目
株式會社 鐵 [illegible] 原商店
18

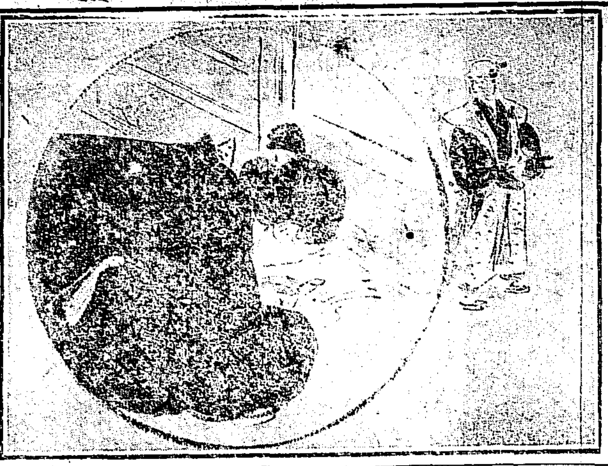
伊達騒動

小金井芦洲講演

第五十四席

別れの涙一雫

盃を取上げて親しみの好い親子が今生の別れを致しました　丹『返す〴〵も先立ちまする不孝の罪お許し下し置かれますやう』母『サヽ、聊かにても眠らずば明日の大事も勤まるまい早く休まれよ』丹『如何にも仰せの如く……然らば御免を蒙りまする』と再び臥床に入りました、けれども兎やせん角やと思案の内、早くも聞ゆる鶏の聲は東天紅に告げたものと見ゆる、ドーンドーンと耳許に響くは六ツのお太鼓　母『丹三郎〳〵』丹『ハッ』母『今のは六ツのお太鼓、刻限ならば折角の心遣ひも水の泡、勝手元では母がハヤ起きて居るやうぢや、サヽ、モウ起きては何うぢやの』丹『ハイ、お早うございます』臥床から起出では來たやうなものゝ、昨夜からの心遣ひ、氣力もどうやら衰へたやうでございます、鏡の前に向つて鬢の解れ毛掻上げる、鏡に映る悴の面を見ては母親も胸一杯　母『私が撫つけて進ぜませう、御前勤めを致す者が鬢が乱れて居つては見ッともない』丹『イエ是れはまた母上恐れ入りましてございます』後へ廻つた母親が悴の後れ毛掻上げる、是れが母子の顔の見納めかと見下す母親、見上ぐる丹三郎、覺悟はすれど女の悲しさ一ト雫自然に湧き出る熱き涙、母の涙に　丹『アヽー勿體なや』と涙、泣かぬは泣くに勝さる千萬無量血の涕く思ひ、なれども一度思ひ詰めたる武士の引いては退せぬ梓弓　母『オヽ、猶豫いたして同役岡田多田の二人が先を差上げてしまつては相成らぬ』と手早く衣服を更めて着々しく肩衣を着け、用意の大小を携へ　丹『左様なれば母上様、御機嫌お宜しう御身大切に御[illegible]願上げ奉りまする』母『一寸待たつしやい丹三郎、かねて申聞けし通り小身者の丹左衛門の悴故に苦しき時期も充分の間をいたさぬ故と人々に云はれては死しての後の恥辱、必ず〳〵覺悟と云ふことを忘るゝなよ』何から何まで行届いたる母の一言、此母にして此子あり　丹『仰せにや及ぶべき、委細畏まり奉る』母『早う〳〵』と急き立てられ朝陽の用意も北儀に玄関の北方に立出でる、跡に見かへる、後髪、斯てはならじと心励まし門の際まで踊出したが前に一足後に二足　丹『母上、御免……』とバラ〳〵〳〵ッ後姿を見送つた母親は思はず女にパッタリ倒れ、耐へ〳〵た涙を迸り悼る忍び泣き　母『イヤ〳〵決して泣くべき所でない、此上からは御先祖様中興の祖周慶寺殿に祈り奉り若君様の御武運長久、悴丹三郎が首尾宜く忠義の通るやう御願ひするより外に道はない』と周章しく一間に這入つて燈明を點じ、鉦を鳴らして祈願に及ぶ、話變つて丹三郎は取急いで出仕をして詰所に來つてヨイと向ふを見るとモウ先に来て居る岡田武助、岡田吉兵衛の二人が控へて居ります　武『イヤ、是れは〳〵鹽沢氏、何時にない今日は大分御悠然でござつたの、エヽ昨日は飛んだ失禮をいたした』丹『是れは〳〵御両所、お早い御出にございます、就きまして鳥渡伺ひまするが、聊か止むを得ぬことあつて遅刻を致しましたが、今朝の御膳部は未だ上へ奉りは致されますまいか』武『其事でござるが最前より再度の催促、其許御出仕をお待ち申して居つたが、御出仕なく據ろなく手前共両名にてお試を致して唯今差上げてござる』丹『ゲッ』吃驚いたした丹三郎、南無三道は一大事と思ふから其儘詰所を飛出すと落地に入つて來ましたのがお三の間、此處までは表役人が這入れるけれ共、モウ是れから先へは猥りには進めない、大聲揚げて　丹『恐れながらお取次を願上ます』女『誰方』丹『御膳部御試み役鹽沢丹三郎と申す者にございます、今朝のお膳部未だ上にはお差上には相成りますまいか、鳥渡伺ひたう存じます』女『オヽ、先刻上より御催促があつたので唯今差上ましてございます』丹『エーッ、偖は獣上になりましたか』狂氣の如く鹽沢がお膳の〔跡〕を覗きました。



京城明治町（電話三四〇）
産科婦人科
中央婦人病院
院長　衣笠舜山

虎列拉施餓鬼

兼二浦面に於て主催

兼二浦にては久保田面長及び各宗教聯合會の主催に依り八日午後二時より兼二浦火葬場に式場を設け過般の虎疫により不慮の死を遂げたる六百名の新佛に對し大施餓鬼法會を營みたり參列者多く盛んなりし（兼二浦）

水稲品評會

平安南道

大同郡水稲立毛品評會は六月十八日第一回苗代審査を終へ八月四日第二回生育審査に亘いで十月十日第三回成熟審査を終了したるを以て去る五日粟里柳面に於て褒賞授與式を擧行したるがこの出品點數三十二點、入賞三十二名中一等一人、二等二人、三等四人、四等十人計十七人なりきと

十一月十一日

（舊）九月十九日

火曜日▲ひのと うし▲三碧
晴▲先負▲尾▲ささたる
明日▲御陣下誕辰日

▼三碧▲熟考を要すべき日なり
▼四緑▲親しみある懐かしき日にて心清ければ幸多からん
▼五黄▲意外の好きこともある代りに意外の悪きこともある日
▼六白▲我慢すれば徳の行く日
▼七赤▲當て事は得て外れ易し
▼八白▲身の廻りに注意の要ある日に
▼九紫▲心配の甲斐ある日に て又目上の引立にも遇ふ日なり
▼一白▲心正ければ願ひ望み叶ふべくなるべく行ひを慎むべし
▼二黒▲嬉しき事にて名の揚る事あれど妄進すれば却つて凶

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店
櫻井町
電話八七三
大正館
○當る七日より特撰大寫眞提供
○實寫　白熊狩　長尺
◎ニコ〳〵劇　幽靈畫工　全貳卷
米國インス會社特作
人情活劇　火の海　全六卷
本映畫は我國胞米國活動界に其人有りと知られたる早川雪洲、青木鶴子の兩人主役となり有名なる米國俳優フランクボゼーヂ氏等と共に櫻島の實況な背景材題さし脚色したる人情活劇異郷に在る我同胞の眞情知らんさせば須く本篇の内容を觀よ
日活會社本年度新規大撮影
新劇　宇都宮釣天井
大エ與四郎（中村梅太郎）相勤め兩優お芝居にて有名なる怪談忠義無二石川八左衛門（尾上松之助）
十八番劇（全五卷）
入場料特に普通
毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

京城明治町
電話二六〇
浪花館
落語特別巡業團
浪花派　橘圓次郎大一座
落語▲一人角力　圓一郎
落語手踊▲滑稽二人羽織　橘之助
笑話手品▲通俗講談　桂市楽
落語扇舞▲音曲はなし　大森之助
人情はなし　桂小圓
珍品　一人角力　林家正次
笑話舞踊り
演藝の眼松の碧　呼出し行司　小円枝
大切所作事　橘圓次郎
社中惣出

本町一丁目　電話九七番
活動寫眞　喜樂館
當る十一月七日より提供映畫
○實寫　佛蘭西巡遊
大冒險テヤプリンの大冒險　二卷
米國ヴアイタグラフ會社特作映畫
社會劇　正義の車　全五卷
名優ドロシーケリー嬢、ジエムスモリソン氏出演
ごんな偉大な人物でも一種眼に見えない力に操つられて…
新劇　佐原の喜三郎
日活京都撮影本年十月新規撮影

キャラメルは近頃よく賣れます
血液増進のライオンキャラメルで有ます試に召上て御覽遊ばせ
新工場　京城若草町　ライオン商會

るいれき
グリグリが首筋●耳の下胸其他に出來て困る人差く遠る
キラズ傳來靈藥
あり困病人に分與す往復ハガキで申込へ一寧に知らす
播磨明石在新方村小作職
清水寺　泉即成

月やく
こまり　不順で御心配の人は返信料添へ申込めば
本院の専門學士が苦心研究した安全確實の流經妙藥を教ふ
實驗者は大喜び！
東京九段富士見町五ノ十六　東京婦科院

ねしょうべん
小便近き人へ
毎日來る新發見の療法あり今回人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋築地町
電話京橋三九七六
救世院

暴落く急告
毛布
本毛製特別大判（防寒用）
金三圓廿五錢（茶、鼠、キ色）
軍隊用と雷形利加輸出の爲に馬匹用ででも（…）
買時

かっけ
シビレ　ハレ　腰立ず　困る方
其輕重を問はず兄に角一度ハガキで
照會あれ永年の病も自宅で治す
最善療法の詳細を無代で敎ゆ
名古屋市南小川町一丁目　救生館

アナタの胃病はマーゲン
八木田博士御推薦
本劑の特色　マーゲンは獨式胃腸藥
大阪市東區本町五丁目　田畑保藥房

最新刊
大正九年當用日記　特製…
積善館發行　懐中日記
ポケット日記
婦人日記　四六版上製
大正九年當用日記
英文日記
大阪屋號
範模　全乳　李王職御用　鐵道病院御用
東亞牧場　大正獸醫北塚　（電話二五〇番）

製圖　通信教授
大阪北區川崎町

鐵網混凝土
耐火耐震の家が出來る
川崎の網を張り混凝土を塗れ
東京芝區田町驛前　川崎工場

商業登記
商號　開城人參商會
營業所　京畿道開城郡松都面南本町…
開城地方法院

メリヤスシャツ
通信販賣開始
上下一組…
防寒具一切
山田文殊堂

急告
新に生れた時季のお知らせ
公益社
室内ストーブ其他煙突類は特約店がありますから御取次を致します

家庭用改良染粉
みやこ染

いがんしん
釜山商店案内
月刊　洋酒・罐詰
あづまや商店
糖粉・官煙
長岡商店
洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店
石鹼界之覇王　スマートトーン
精選品質本位
青竹直輸入販賣
豊後石炭販賣
海産物肥料商
左官用　荷受問屋
萬　三谷商店
御問屋　確實　堅牢　小賣
サンエス　ウイタマン　萬年ペン
食料品、煙草、罐詰、雜貨
糖粉、乾物
山西合名會社
島田糸店
酒精、燒酎
西貢米、碎米
砂糖、麥粉
福榮商會

本邦人の皮膚毛髪の洗滌に理想的に適合せる

◎ミツワ石鹼

大形　金三十錢
中形　金二十五錢
小形　金十五錢
極小形　金七錢
内地以外は關税運賃を加ふ

凡そ石鹼は工業用でも洗濯用でも化粧用でも、石鹼使用の目的を達するには、純正の石鹼を使はねばならぬ、即ち遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹼でなくてはならぬ、而も皮膚毛髪の洗滌に使用する化粧用石鹼は、化學上の純石鹼たる以上に、尚優良の特質を具備してゐる必要がある、殊に外國人とは美的嗜好の異れる本邦人の皮膚毛髪の洗滌には、之に適合するやうに製造されたものでなくてはならない、此目的に合致すべく研究精製されてゐるものは、國産石鹼を代表して、夙に品質の優良と本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最適の定評を有し、販額の多大なること東洋一と稱されてゐる

◎ミツワ石鹼

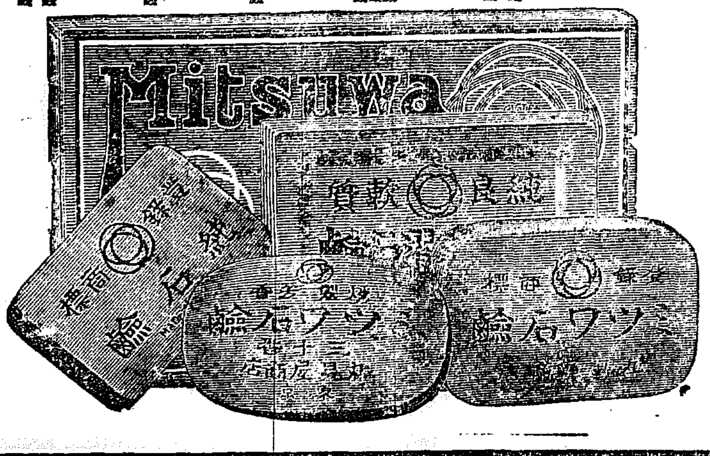
より外には無い、原料の精選、熟練の技術を以て、完成された本品は誇るべき左の特徴を有してゐる。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。
一、優良にして温雅の芳香を發し、爽快の感を與ふ。
一、適度の溶解性を具備し、而も半途に溶け崩れる恐なし。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合す。
一、頗る實用的なるを以て衛生經濟に合致し、家庭浴室用として最も理想的石鹼なり。

◎赤箱ミツワ石鹼　定價　一個　金四十錢
◎ミツワ芳香石鹼　三十番　一個　金四十五錢　五十番　一個　金七十錢
◎浮石鹼　大形　金三十錢　中形　金二十五錢　二個箱　金三十錢
◎ミツワ水石鹼　定價　一個　金十五錢
◎純石鹼　定價　一個　金十六錢
◎ミツワ洗濯石鹼　定價　小形　金三十五錢　大形　金五十錢

ミツワ石鹼　ミツワ家庭藥　ミツワ規那鐵葡萄酒　ミツワ人參葡萄酒　ミツロップス　肝油ドロップ　ミツワ椿油　御園化粧品

發賣元
東京市日本橋區馬喰町四丁目
藥種、滋養品、石鹼、香水、化粧品、小間物問屋
登録商號　丸見屋商店
登録商標　◎
電信略號（ミヤ）
振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四〇・四八・四四九・四五〇番



大阪商船出帆

（仁川出帆）
南浦大連行　金澤丸　十一月十三日正午
大連行　大進丸　十一月十四日後四時
三栢山丸　十一月十四日後四時
（元山出帆）
安平丸　十一月十九日後九時出
山、門司、宇品、神戸、大阪行
宮島丸　十一月十三日後十二時
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行
湖北丸　十一月廿四日前六時出
基隆丸　十一月　日
内地各港出帆も要問合
歐洲行　一年四回　北米行　毎月一回
南米行　一年四回　孟買行　毎月二回
濠洲行　毎月一回　南洋行　毎月一回
御注意　外國航路…
京城　大阪商船株式會社仁川支店

共同汽船出帆

波　蔡皇島行
第二　共同丸　十一月　日午後入港
第十一　共同丸　十一月　日正午出帆
第十六　大連直行
第三共丸　十一月八日午後入港
第十　共同丸　十一月十日午前出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡
阿波共同汽船株式會社
京城代理店　仁川代理店　元山代理店

朝鮮郵船出帆

浦汐行
越後丸
平安丸
雄基行
京畿丸
鏡城丸
元山雄基線
大阪行
越後丸
關門行
京畿丸
平壤丸
昌平丸
濟州島行
慶興丸
公州丸
釜山麗水線
木浦麗水線
多島海行
木浦行
晋州丸
仁川海州行
鎮南浦仁川行
天陽丸
江原丸
大連青島行
本社　京城南大門通
其他各寄港地ニ於客取扱店